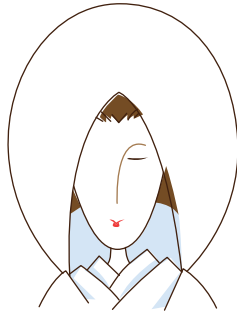


「なぜ、ぼうしやと言うのか？」
「なぜ、イノシシがシンボルなのか？」
それにはこういう理由があるのです。

一、「ぼうしや」の創業は元禄以前。
当時は花嫁が被る綿帽子を
つくっていたそう。



二、その後、炭屋・米屋
・酒屋などを営む傍ら、
調合した漢方薬が評判となり、
薬製造を始めるようになった。



三、江戸時代、
播磨地方に広がった

流行病を治そうと
時の当主が薬草を探しに
山の中に入ったところ、
イノシシに遭遇、
追いかけてくるではないか。



四、驚いてイノシシから
逃げる途中で
足を滑らせてガケから
転落してしまったそう。



五、落ちたところで
ふと前を見ると…
目の前に
探していた薬草が
あるではないか。

六、当主は急いで店に持ち帰り、
薬を造って売り出したところ
この薬が大層な評判となって
皆に喜ばれたそう。



七、以来、イノシシは
ぼうしやのシンボルと
なったんじゃと。



八、そして時は過ぎ、
現在の第十五代当主は私です。



ぼうしやの由来